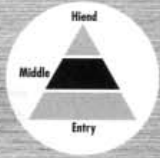


HL5のリファインモデルが登場! 声の抑揚表現がとても豊かだ 小原由夫



SPEAKER SYSTEM

Harbeth Super HL5

¥418,000 (ペア)

- 型式:3ウェイ3スピーカー・バスレフ型●使用ユニット:200mmコーン型ウーファー、25mmドーム型ツイーター、20mmドーム型スーパーツイーター●インピーダンス:8Ω●出力音圧レベル:86dB/W/m●再生周波数帯域:40Hz~24kHz(±3dB)●クロスオーバー周波数:3500Hz、10kHz●寸法/質量:W323×H635×D305mm/16.8kg
- 問合せ先:エムプラス コンセプト ☎045(845)7639

PROFILE

英国の名門スピーカーメーカー、ハーベスから、ベストセラーモデルHL5のリファイン版がリリースされた。オリジナルモデルは1988年の登場で、日本でもずいぶん売れたと伝え聞く。

2ウェイであったオリジナルに対し、本機はチタン振動板の20mm口径ハードドーム型スーパーツイーターを追加した3ウェイ構成に改められている。それに伴ってエンクロージャーも大型化されたのだから、いたずらに板材を厚くせずに適度に響きをコントロールする設計手法は、従来からの同社独自のメソッドを踏襲したものといえよう。ウーファー口径に比してエンクロージャーのサイズが大きいのも、そうしたチューニングのアプローチによるものか。

なお、金属枠にネットを張ったフロントグリルは、取り付けたままの使用が前提である。また、構造上でL/Rの区別はないが背面に貼付された銘板は左右同じシリアルナンバーで、末尾にL、Rがつく。そこには誇らしげに「Hand made in England」と刻印されていた。

IMPRESSION

実際に音を出しながらエンクロージャーに掌を当ててみると、適度に響いているのがわかる。まるで音楽の調子に合わせて呼吸しているかのようだ。

中域から低域において、たっぷりとした豊富なタッチで、高域もひじょうに柔らかなトーン。解像力はほどほどで、色合いとしてはややダークな調子である。パルスなロックやフュージョン系はいまひとつだが、歌ものは抜群にいい。声に乗る擦れや抑揚がとても表情豊かに再現された。映画作品もセリフはいいのだが、効果

音の細かな描写力や音場のスケール感などがもう少し出ればと思った。バツル板を止めているネジ穴のザグリや、バスレフポートのエッジの処理など、現代の技術水準からすればいささか粗っぽい部分はあるが、こうした豊満さと、どこかノスタルジックな雰囲気を持った音は、今日貴重な存在である。

